

日本音響学会で発行している文献の略称と引用の仕方

日本音響学会 編集委員会

日本音響学会で発行している文献を日本音響学会誌・AST 誌で引用する場合の略称と引用の仕方は、原則として次の形式に従ってください。なお、ページ・発表年などの書き方は執筆論文における形式に準じることとします。日本音響学会誌・AST 誌に投稿される場合は投稿規定をご覧ください。

1. 論文誌の略称

日本音響学会論文誌

和: 音響学会誌

英: J. Acoust. Soc. Jpn.

Acoustical Science and Technology (2001 年以降に発行された文献の場合)

英: Acoust. Sci. & Tech.

Journal of the Acoustical Society of Japan (E) (2001 年までに発行された文献の場合)

英: J. Acoust. Soc. Jpn. (E)

2. 日本音響学会研究発表会講演論文集の略称

和: 音講論集

英: Proc. Spring Meet. Acoust. Soc. Jpn.

英: Proc. Autumn Meet. Acoust. Soc. Jpn.

3. 日本音響学会で発行している研究会資料の略称

日本音響学会聴覚研究会資料

和: 音響学会聴覚研資

英: Tech. Rep. Physiol. Psychol. Acoust. Acoust. Soc. Jpn.

日本音響学会騒音・振動研究会資料

和: 音響学会騒音・振動研資

英: Tech. Rep. Noise Acoust. Soc. Jpn.

日本音響学会音楽音響研究会資料

和: 音響学会音楽音響研資

英: Tech. Rep. Musical Acoust. Acoust. Soc. Jpn.

日本音響学会建築音響研究会資料

和: 音響学会建築音響研資

英: Tech. Rep. Archit. Acoust. Acoust. Soc. Jpn.

日本音響学会アコースティックイメージング研究会資料

和: 音響学会アコースティックイメージング研資

英: Tech. Rep. Acoust. Imaging Acoust. Soc. Jpn.

日本音響学会音声コミュニケーション研究会資料

和: 音響学会音声コミュニケーション研資

英: Tech. Rep. Speech Commun. Acoust. Soc. Jpn.

4. 日本音響学会出版の書籍の引用の仕方

和: 日本音響学会 編, 廣谷定男 編著, 笥 一彦, 辰巳 格, 皆川泰代, 持田岳美, 渡辺眞澄, 聞くと話すの脳科学, 音響サイエンスシリーズ 17 (コロナ社, 東京, 2017), pp. 1-48.

英: Acoustical Society of Japan, S. Hiroya, Ed., K. Kakehi, I. Tatsumi, Y. Minagawa, T. Mochida, M. Watanabe, The Brain Science of Speech Perception and Production, Acoustical Science Series, No. 17 (Corona Publishing, Tokyo, 2017), pp. 1-48.